

福祉ふっ



第63号

平成21年9月11日

編集・発行：富津市社会福祉協議会
富津市下飯野2443番地

会長 ^{ひら}平 ^の野 ^{ただし}正
電話 0439(87)9611
FAX 0439(87)9610

共同募金が始まります



今年もみなさまのあたたかい
ご協力をお願い申し上げます

じぶんの町を
良くするしくみ。



赤い羽根共同募金

10月1日(木)～12月31日(木)

お問い合わせ：www.akaihane.or.jp



赤い羽根共同募金スローガン

「地域の福祉、みんなで参加」

運動期間：10月1日～12月31日

今年も共同募金運動が

始まります

今年も10月1日から12月31日まで、全国一斉に「赤い羽根共同募金」が始まります。また、12月からは「歳末たすけあい募金」もあわせて行われます。

富津市においても、区長会を通じてお願いする戸別募金や、企業等へお願いする法人募金、福祉教育の一環として行う学校募金、その他にも街頭募金など幅広く募金のご協力をお願いしてまいります。

また、ご協力いただいた募金総額のうち、60%が地域に、40%が県内の施設や福祉団体に配分されます。みなさまのあたたかいご協力をお願い申し上げます。

すべての人が健やかに

暮らせる地域を

めざして

共同募金は戦後まもない昭和22年にスタートして以来、みなさま

のご協力によって社会福祉施設や社会福祉協議会、ボランティア活動などの多くの民間福祉活動を支援し、高齢の方や障害のある方、子育て中の方などすべての人が健やかに暮らしていくための地域づくりを支援してきました。

今日わが国では、人口減少社会の到来、格差社会の進展、治安の悪化、社会のモラルの低下、地方の過疎化など、多くの人々が不安を感じる状況が新たに生じてきています。

地域を良くする

取り組みを

応援する仕組み

こうした状況のもと地域の多様な問題に対応していくためには、公的施策だけでなく、地域の問題に対して自ら取り組んでいこうとする市民による活動をさらに広げていく必要があります。

共同募金はこの地域をより良くしようとする取り組みを、活動への参加や寄付を通じて、広く社会で応援し、一緒に進めていくための民間の運動です。

地域に暮らす人すべてに住み良いい地域づくりに向けて、共同募金はみなさまと協働の輪を広げていきたいと考えています。

地域の福祉、 みんなで参加

じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金



10月1日～12月31日 www.akaihane.or.jp 赤い羽根 検索

赤い羽根共同募金は身近で生きる募金です。

今年も10月1日から12月31日まで、全国一斉に赤い羽根募金運動が始まります。

「赤い羽根共同募金」は、社会福祉法に定められた募金運動です。

みなさまのあたたかい善意は、みなさまのお住まいの地域で、幅広く活用されます。子どもの遊び場、特別養護老人ホームや児童養護施設などの福祉施設、団体活動など地域福祉のために使わせていただいております。



赤い羽根共同募金の流れ



【募金に目安額が提示されています】☑

目標額を達成するために提示しています。

1世帯500円が目安額となり、目標額と世帯数との関係から、千葉県共同募金会が算出しております。

しかし、募金は自発的な協力を基本とするものであり、あくまでも目安にすぎません。任意で応分の募金にご協力ください。

【募金の流れ】

みなさまからご協力いただいた募金は、千葉県共同募金会に集まります。

その後、千葉県共同募金会の配分計画に基づき翌年度に配分されます。

【配分先】

県内の福祉施設や市町村社会福祉協議会、福祉団体、NPO団体などへ配分されます。

また、災害が発生したときに、被災した人たちを助ける活動支援を行います。

平成20年度共同募金のご報告

平成20年度に行いました「赤い羽根共同募金」にはあたたかい善意をありがとうございました。

富津市においては「赤い羽根募金」は7,048,562円のご協力をいただきました。ありがとうございました。

【富津市社協での活動】

千葉県共同募金から富津市社協に配分された6,178,296円で活動しました。

事業名	説明	支出
介護家族の会	市内に居住し、自宅で介護をされている方を中心に結成。研修会等を開催。	141,400円
寿の会連絡協議会	市内に居住するひとり暮らしの高齢者の閉じこもり防止や生きがいづくり、仲間づくりをしながら活動を実施。	143,440円
朗読テープ 発行事業	市内視覚障害者へボランティアグループによる毎月1回「広報ふつつ」と「県民だより」の朗読テープの作成。	225,559円
福祉教育	市内小中学校（17校）へ福祉教育推進のための配分。また一人親中卒祝い品の配布を実施。	545,000円
福祉大会	社会福祉活動に貢献した方へ感謝状の贈呈、並びに記念公演を実施。	732,696円
福祉バザー	福祉団体の財源確保を目的に実施。	99,698円
ミニデイサービス	高齢者の閉じこもり防止、仲間づくりとしてレクリエーション等を実施。（月6回）	782,964円
布えほん事業	布えほん貸出事業を実施。（月2回）	69,862円
福祉ふつつ	社協事業報告等を掲載。（年4回）	633,007円
法律相談	弁護士による無料相談。（月2回）	1,303,806円
緊急電話設置事業	ひとり暮らし高齢者緊急時通報システム。	870,864円
いきいきサロン助成	当事者等によるいきいきサロンへ助成。	80,000円
地区社協助成	市内11地区社協へ助成。	550,000円

【千葉県共同募金会での活動】

県下全域的視野で千葉県共同募金会が配分した活動

○県内の高齢者福祉・障害児者福祉・児童福祉といった関係施設の福祉車両や機器等の購入費

○県内の高齢者福祉・障害児者福祉・児童福祉といった福祉団体へのスポーツ大会や研修会などの事業費

○住民参加型在宅福祉サービス団体やNPO団体への機器等の購入費や事業費

○国内で大きな災害が発生した時に、被災地で被災した人たちを助ける活動の支援



ご協力

ありがとうございました。

民生・児童委員だより

富津市民生委員児童委員協議会広報・研修部会発行

選出区分	人数
区 長	8
市議会議員	2
漁協組合・漁業組合	2
学識経験者	1
民生委員児童委員	11
ふれあい推進員	9
顧 問	2
協力委員	4
合 計	39

組織

富津地区社会福祉協議会の活動範囲は富津小学校区域（自治会の範囲は東町区・仲町区・西町区・富津浜町区・新町区・新井区・川名区・篠部区）で活動し、以下の役員構成で「安心して暮らせる町づくり」を目指して活動しています。

富津地区社会福祉協議会の概要

「福祉ふつつ 62号」で湊地区社会福祉協議会活動を紹介させていたいただきましたが、今回は民生委員児童委員活動を通じての富津地区社会福祉協議会活動を紹介させていただきます。

はじめに

地区社会福祉協議会（以下、地区社協）は住みよい福祉のまちづくりを進めることを目的にしています。そこに住むすべての人が安心して暮らしやすいまちづくりを、住民が主体となって、知恵と力を出し合って地域総ぐるみで推進する、地区社協はその牽引役です。富津市には小中学校単位で分かれた、11地区の地区社会福祉協議会が活動しています。

主な行事は…

【住民座談会】

富津岬荘 平成21年10月29日
大丈夫かな メタボリックシンドローム？

「テーマ」

- ①自分の身体を知ろう
- ②自分の身体を知って元気で楽しく過ごそう



介護保険の勉強会から始まりました住民座談会も今年で6回目。ここ数年はテーマにそって自分の身体を医学的に知るため、富津市役所の国民健康保険課に協力をいただいて、色々な測定（骨密度・体脂肪・血管年齢・下肢筋力等）をしている。その数値を昨年度と比較し自分の生活の改善策を考えていこうと呼びかけています。他にも「悪質商法」、「おれおれ詐欺」などについて関係者を呼んでお話をしていただきました。

昼食は富津岬荘のあさり釜飯。午後からは、温泉・カラオケ・踊り・ゲームとお楽しみ会でにぎわいました。住民座談会は毎回評判がよく100名以上の参加がありました。現在今年の計画も思案中です。

【ぶどう狩り】

平成21年9月7日

JA 津育苗センターへ、おひとりぐらしの方を誘ってぶどう狩りに出かけ、近場で昼食を食べて帰ってくる日程で行っています。参加者には大変好評で、毎年の恒例行事となっています。



【君たちを守り隊】

富津小パトロール隊

富津小安全安心ステーション推進事業に協力。登下校を中心に安全パトロールをしています。気づいたことがあれば連絡を取り合い子供達が安心して生活できるよう見守っています。



【給食サービス】

富津地区社協の給食サービスで名物となっています「サバのみそ煮」を中心に栄養や色合い、量を考え、手作り3回、寿司弁当、赤飯、正月用餅など届けています。作り手が14名となり、料理講習会のような熱心さで取り組んでいます。

【地域住民との交流】

地域住民との交流会として実施される「望みの門の秋季スポーツ大会」には、富津地区社協の推進員全員で参加し一緒に玉入れやボールリレーなど楽しんでいます。また、アルムの森の祭りにも参加しバザーのお手伝いをさせていただきました。

今年度から富津市役所の計画による要援護者安心ネットワーク事業が始まりました。今まで以上に見守りが大変になりますが推進員全員で手を組んで安心して暮らせる町づくりを目指していききたいと思っています。皆様のご協力をお願い申し上げます。



新日本製鐵君津製鐵所社会貢献賞
「第17回クローバー賞」
受賞おめでとうございます。

『手話で楽しく歌うサークル』
代表 高城千鶴氏 会員数12名

◎去る7月25日「かずさアカデミアホール」において授賞式が行われました。

同サークルは、平成11年に富津市社会福祉協議会登録ヘルパーにより結成されました。名前のとおりいろいろな歌を手話で楽しく表現する活動が好評で、市役所・社協・高齢者福祉施設・身体障害者福祉施設などの各種イベントに招かれ、地域の福祉活動に多大な貢献をされております。

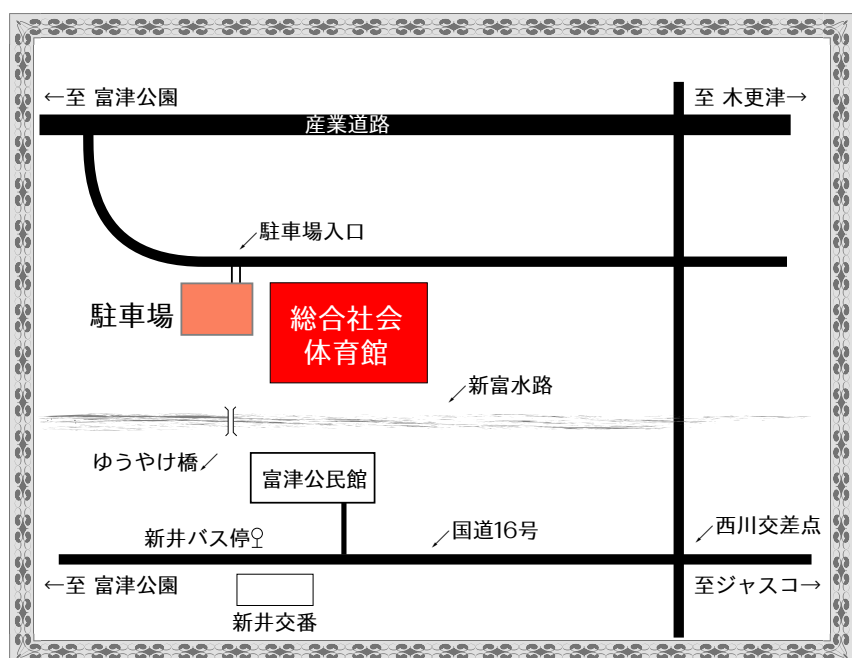


「クローバー賞」とは、
幸福を呼ぶと言われる四つの葉のクローバーを君津・木更津・富津・袖ヶ浦とし、地域の個人や団体が、利益を目的としない活動を続け、地域社会に貢献する姿に光を当てようと平成4年に創設されました。

第7回 福祉バザーを開催いたします

日頃多くの場において活躍している福祉団体の財源確保のため、昨年同様福祉バザーを開催いたします。
このバザーの収益金は各福祉団体の収益とし、今後の活動に活用させていただきます。
皆様お誘い合わせの上、ぜひご来場ください。

日時：平成21年10月24日(土)
午前10時から午後1時まで
※物品がなくなり次第終了いたします
場所：富津市総合社会体育館
富津市新富80番地



- * 駐車場は、体育館脇といたします。
案内板にしたがって駐車してください。
- * 10時前入館・購入はできません。
あらかじめご了承ください。

<出店団体>

各地区社会福祉協議会
ボランティア登録団体
各福祉施設等

<出店内容>

各地域の農産物
手作りパン・お惣菜・お弁当
雑貨・衣料品
食料品
模擬店

* お子様が楽しめるキッズコーナーや
介護用品の展示販売・介護相談もあります。



皆様のお越しを
心よりお待ちしております。

